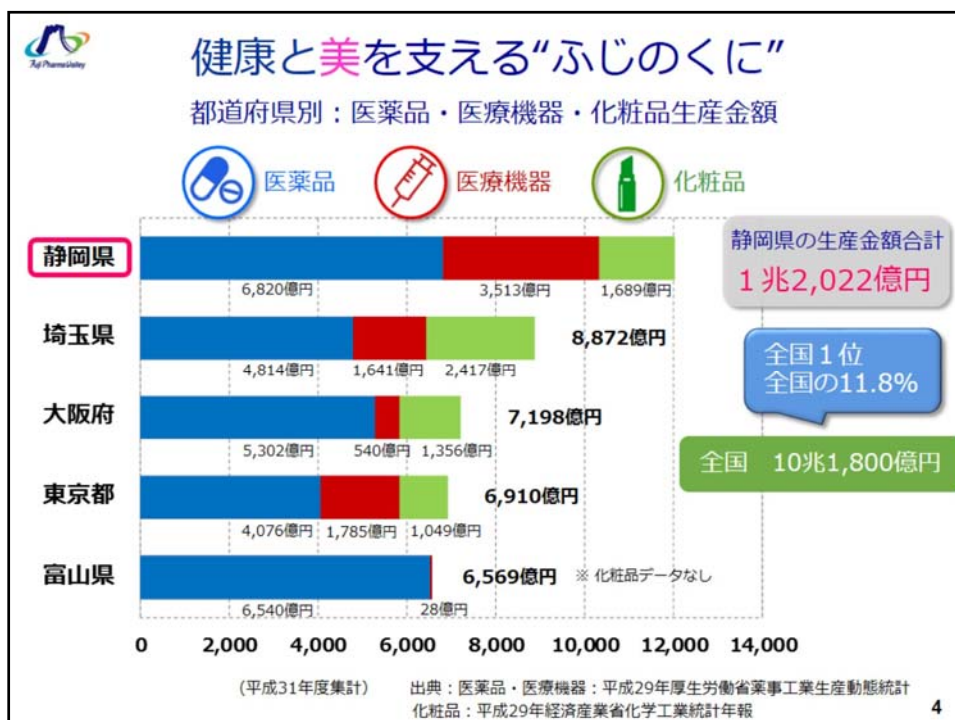
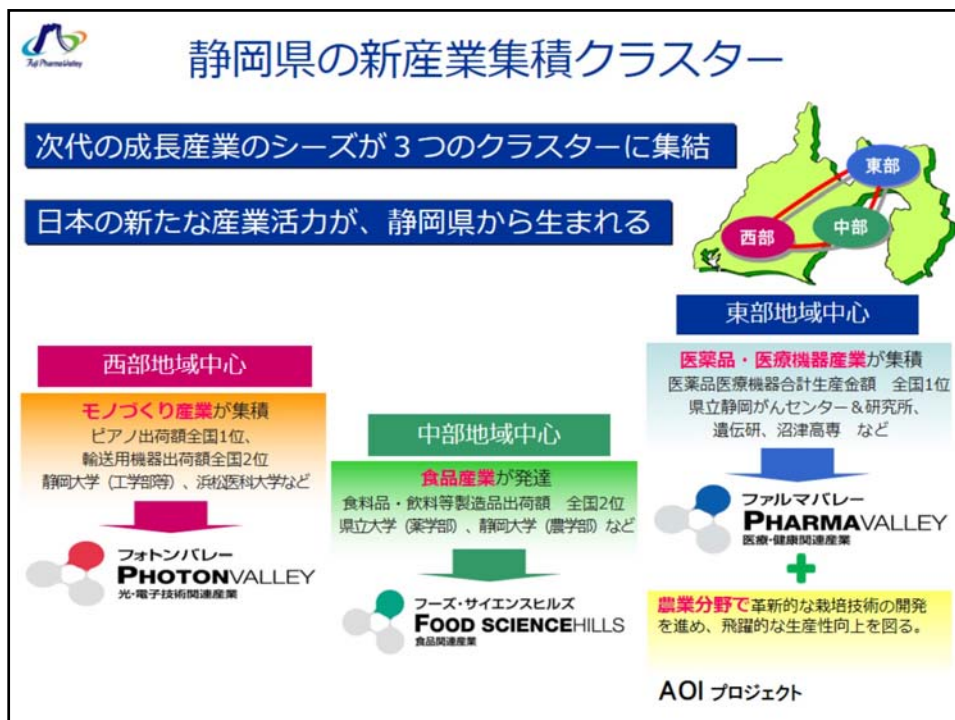
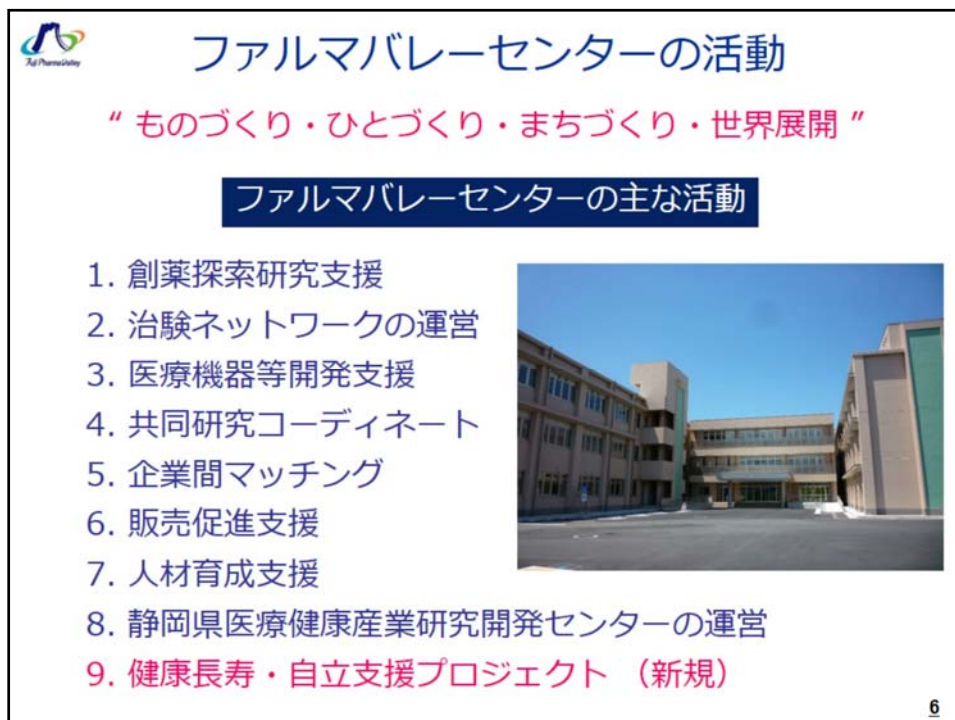
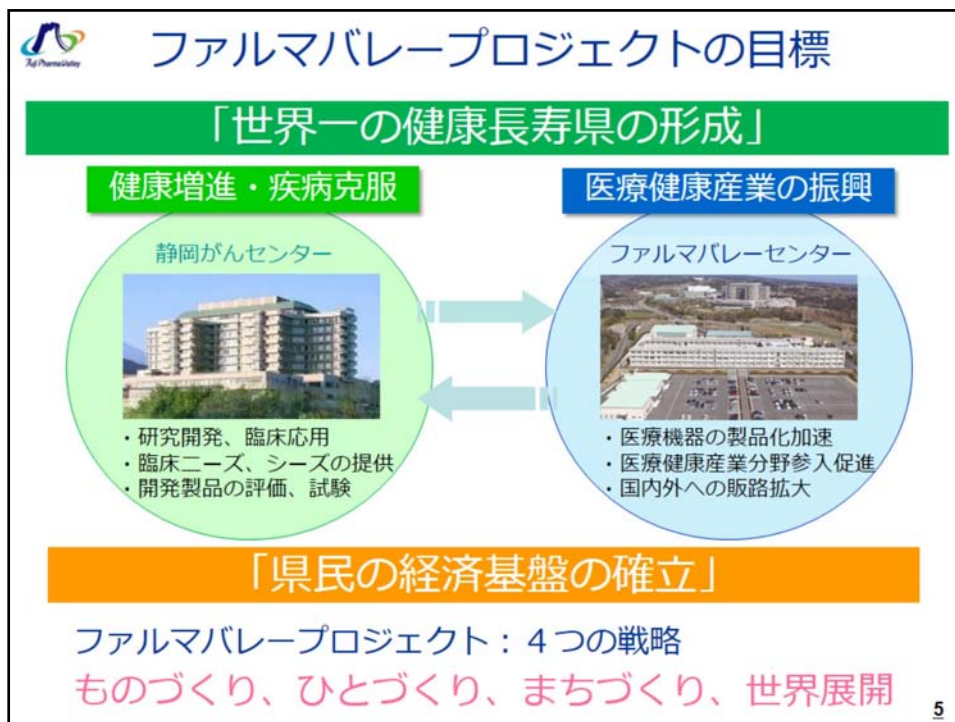
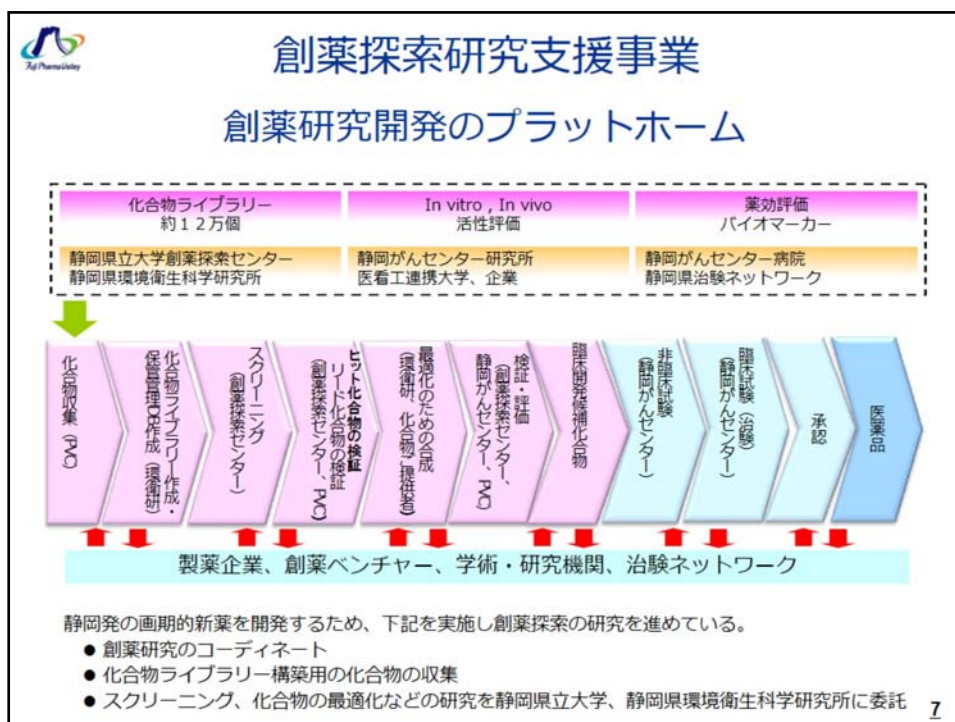

ファルマバレープロジェクトのあゆみ

- 平成13年2月 富士山麓先端医療産業集積構想策定 (ファルマバレープロジェクト)
- 平成14年4月 第一次戦略計画 (5年間)
- 同 9月 静岡がんセンター開院
- 平成15年4月 (公財) 静岡県産業振興財団ファルマバレーセンター開設
- 平成19年4月 第二次戦略計画 (4年間)
- 平成23年4月 第三次戦略計画 (10年間)
- 平成23年12月 ふじのくに先端医療総合特区地域指定 (内閣府)
- 平成24年2月 ふじのくに先端医療総合特区事業認定 (内閣府)
- 平成25年6月 地域イノベーション戦略支援プログラム採択 (文部科学省)
- 平成28年9月 静岡県医療健康産業研究開発センター開所
- 平成29年8月 (一財) ふじのくに医療城下町推進機構として独立
- 平成31年4月 (公財) ふじのくに医療城下町推進機構に改組

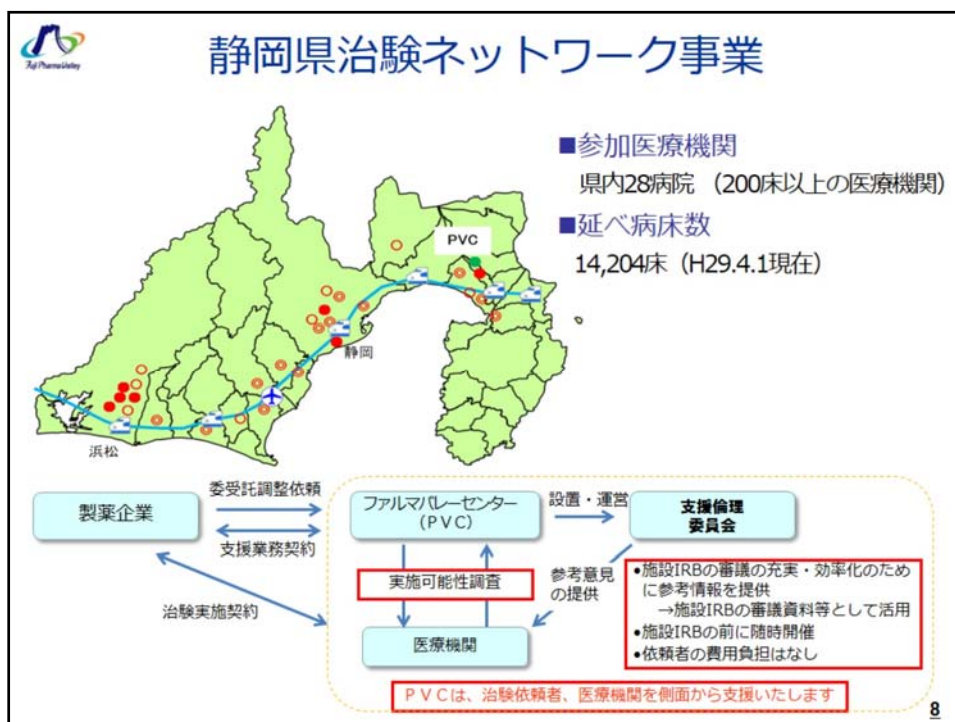
2







7



8

医療機器等“ものづくり”支援システム

医療用機器等関連分野

<p>橋渡し研究</p>  <p>非侵襲皮膚がん診断装置</p>  <p>肺がん腫瘍マーカー</p>  <p>感染症体外診断薬検査キット</p>	<p>医療者・患者ニーズ（ニッチ分野）</p>  <p>チタン製インプラント</p>  <p>低侵襲口腔ケアセット</p>  <p>送管チューブカフ測定装置</p>  <p>カテーテル手術用クッション</p>  <p>胸腹腔穿刺針固定具</p>	<p>次世代機器</p>  <p>類似症例検索システム</p>  <p>核酸抽出システム装置</p>  <p>放射線治療用ボーマス</p>
---	---	--

9

静岡県医療健康産業研究開発センター

ファルマバレーセンターを構成する企業



**リーディングカンパニーゾーン
テルモMEセンター**

静岡がんセンター

研究開発室・オフィス

- ・ オリンパステルモ バイオマテリアル
- ・ サンスター ・ リコー
- ・ サイタ・FDS ・ 深澤電工
- ・ ヤザキ工業 ・ ハヤブサ
- ・ テクノサイエンス
- ・ 樹之下知的財産事務所
- ・ オフィス長谷川

ファルマバレーセンター事務局

**地域企業生産開発ゾーン
東海部品工業
(富士メディテックセンター)**

10

研究開発・製品化を支えるシステム

ラボ・マネージャー
入居企業に対する共同研究、技術・製品開発など全般的な支援

コーディネータ
個別入居企業に対し、医療機器製造分野への新規参入や製品開発などを支援

関口 守：医療機器コーディネータ

植松 浩：ラボ・マネージャー

神谷千寿：医療機器コーディネータ

牧野寿人：ラボ・マネージャー

稲葉文章：医療機器コーディネータ

館川晴夫：創薬・製薬コーディネータ

11

新たな事業連携
～研究開発・製品開発～

がんセンター + 入居企業 → 医療従事者ニーズに応える医療機器の共同研究、試作・製品化

入居企業 + 入居企業 → ①製品小型化に対応する部品開発及び部品供給
②連携による医療機器開発

入居企業 + 大学医学部・大学薬学部 → 薬剤の製剤技術を基にした共同研究や薬剤開発

入居企業・がんセンター + ファルマバレーセンター → 共同開発製品の海外展開に向けたサポート

12


“ものづくり”支援システムの成果

ファルマバレープロジェクトから生まれた 88 製品

- 医療機器：24
- 診断薬等：13
- 医療健康品：51



**医療機器、医療健康関連製品を仕分けすると
35品目は介護・福祉分野に転用が可能**



(c)Shizuoka ken

13


“ものづくり”システムの成果

介護・福祉機器等関連分野

 <p>酸素ガス残量モニター</p>	 <p>低侵襲口腔ケアセット</p>	 <p>口腔治療用指ガード</p>	 <p>ポジネ枕</p>
 <p>デオドラントケアシート</p>	 <p>フットマウス</p>	 <p>自立支援型移乗装置</p>	 <p>離床センサー</p>
 <p>シャワー用防水カバー</p>	 <p>ベッドサイドティッシュホルダー</p>	 <p>リハビリ用ねじボード</p>	14

 **老化による関連疾病・機能低下に対応する**

脳神経機能低下 精神機能変化 不眠 冷え症 脱毛


<p>老眼・白内障 難聴 虫歯・歯周病 動脈硬化 高血圧 心機能低下 肺機能低下 代謝機能異常 更年期障害</p>		<p>食欲低下 消化機能低下 排便障害 排尿障害 反射機能低下 筋力低下 骨粗しょう症 脊柱管狭窄症 変形性膝関節症</p>
---	---	--

健康寿命延伸と自立に資する製品の発掘・紹介・開発

↓

健康に暮らしていける生活環境づくりを支援

15

 **健康長寿・自立支援プロジェクト**

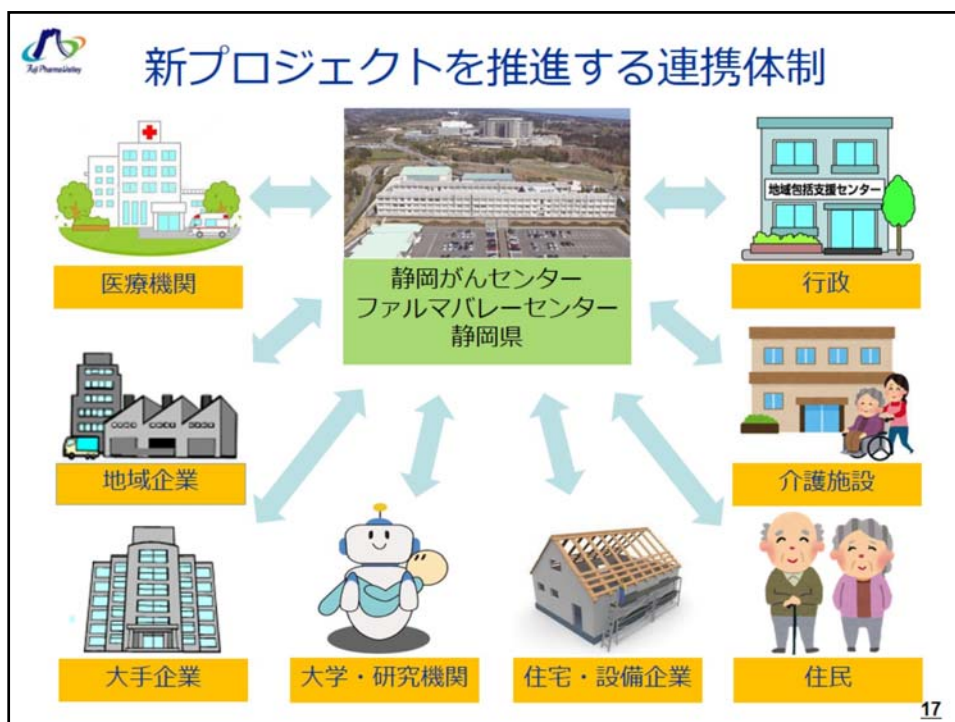
理念
高齢者が個人として尊重され、その人らしく暮らしていける自立支援システムの構築

方針
要支援から要介護2までのお年寄りを対象にした生活の維持、改善を目指す。

戦略

1. 老化現象予測・予防プロジェクト (プロジェクトHope)
2. 補助器具紹介・開発プロジェクト (開発と情報提供)
3. 医療介入支援プロジェクト (開発と情報提供)
4. 人生100歳住宅整備プロジェクト (理想の住環境提案)

16



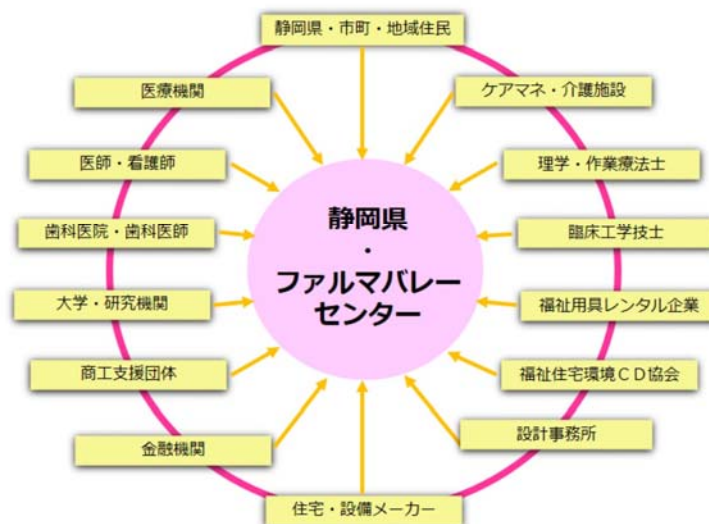
戦略1 老化現象予測・予防プロジェクト プロジェクトHopeの解析データ活用

静岡がんセンターにおいて進めているプロジェクトHOPEの解析データを活用し、がん患者の生殖細胞系から得られる体質に関する遺伝情報から、疾病易罹患性（発症リスク）や老化現象の進行予測等、最先端医療からも超高齢化研究にアプローチしていきます。



18

戦略2 補助器具紹介・開発プロジェクト Needs&アイデアの収集システム構築



ファルマバレーセンター担当者が各セクターを定期的に訪問し情報収集を行います。 19

戦略3 医療介入支援プロジェクト

医療機器開発、機能低下・疾病予防・治療情報提供

従来からの医療分野での製品開発をはじめ、老化現象・老化に伴う疾病の予防や治療に関する情報提供を推進します。



脳神経機能低下 精神機能変化 不眠 冷え症 脱毛

老眼・白内障
難聴
虫歯・歯周病
動脈硬化
高血圧
心機能低下
肺機能低下
代謝機能異常
更年期障害



食欲低下
消化機能低下
排便障害
排尿障害
反射機能低下
筋力低下
骨粗しょう症
脊柱管狭窄症
変形性膝関節症

一部の人々に起きる重篤な病気
外傷・認知症・感染症・脳卒中・心臓病・がん

20

戦略4 人生100歳住宅整備プロジェクト 理想の「住環境」の実現と情報発信

ユニバーサルデザインを基本に、採光、床暖房、吊引戸、床・壁・梁などの強度、耐荷重等の条件を満たすファルマモデル策定を目指す。



21



超高齢社会に向けた ファルマバレープロジェクトの新たな挑戦

医療機器等の開発
新規参入支援



超高齢社会
対応産業の構築



関連する産業の裾野が一層広がる

22



 Fuji Pharma Valley

ファルマバレープロジェクトは
“ものづくり” “ひとづくり”
“まちづくり” “世界展開の促進” で
地域経済の振興を図ります

ご清聴有難うございました

23